

- クラウドで管理する統合ツール 鳥獣被害対策に必要なデータを収集・分析するクラウド型統合ツールです。
  - スマートフォンで個体登録可能 撮影時に体長・体重は自動推計(※1)し、捕獲情報も自動記録！
- (※1)自動推計はARCore対応のスマートフォンで撮影した場合です。

## 企業概要

RFJ株式会社  
〒102-0094  
東京都千代田区紀尾井町4-1  
TEL  
03-3527-2820  
FAX  
03-3527-2821  
WEB  
<https://www.rfjapan.co.jp>  
Mail  
info@rfjapan.co.jp

■情報サービス業  
■オープンデータを活用したGISサービスを中心にお客様に最適なサービスを提供しております。

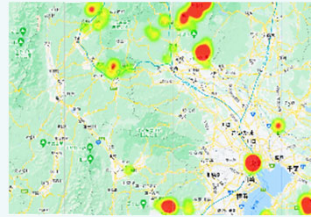
## 機器情報

### 機器の概要

スマートフォンから登録された鳥獣の捕獲データをクラウド管理により、リアルタイムで自動収集・分析をし、捕獲者と自治体の情報共有をスムーズ化するツール。

### 使用目的

捕獲情報の共有・管理  
・捕獲者からの報告を効率化  
・捕獲、生息エリアの把握



捕獲MAP

### 対象獣種

イノシシ、シカ、ハクビシン、サル、タヌキ、ヌートリア、アナグマ、アライグマ、その他獣類、鳥類

### 特長

捕獲従事者  
・スマホアプリで登録～履歴情報の確認が可能  
・登録場所が圏外でもOK！  
・複数枚撮影で最大3枚まで撮影可能

自治体  
・管理画面からリアルタイムで確認可能



最大3枚まで撮影可

アプリ画面  
(イメージ)



※AIによる体重の自動推計はイノシシ・ニホンジカのみです

## 導入実績

### 導入市町村

愛知県、岩手県遠野市、岡山県高梁市  
群馬県川場村・片品村、鹿児島県長島町  
など

## イニシャルコスト、ランニングコスト

### 初期導入費用

20万円(税別)

### 基本料金

市区町村:年間20万円(税別)～

※年度単位のご利用となります。  
※システム利用料には、別途端末が必要です。